

ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	保育科 特任教授 佐藤 喜美子 （さとう きみこ） SATO Kimiko
所属	保 育 科
学位	準 学 士
資格・免許	中学校教諭一種免許状（国語）
学歴・職歴	<学歴> 1975 年 3 月 山梨県立女子短期大学国文科卒業 <職歴> 1975 年 4 月 上九一色村立本栖中学校教諭（1977 年 3 月まで） 1977 年 4 月 石和町立石和中学校教諭（1986 年 3 月まで） 1986 年 4 月 八代町境川村立組合立浅川中学校教諭（1997 年 3 月まで） 1997 年 4 月 山梨県総合教育センター長期内留国語科研究室（1998 年 3 月まで） 1998 年 4 月 山梨県教育委員会義務教育課指導主事（2006 年 3 月まで） 2006 年 4 月 笛吹市立浅川中学校教頭（2009 年 3 月まで） 2009 年 4 月 山梨県総合教育センター主幹研修主事（2011 年 3 月まで） 2011 年 4 月 笛吹市立春日居中学校校長（2015 年 3 月まで） 2013 年 4 月 全国公立小・中学校女性校長会理事（2015 年 3 月まで） 2015 年 4 月 山梨県総合教育センター指導改善研修指導員（2016 年 3 月まで） 2016 年 4 月 山梨学院短期大学特任教授（現在に至る）
担当科目	国語科教育法 国語 保育内容（言葉） 子どもと言葉 保育内容（表現活動） 保育内容特論（言葉） 特別活動の理論と方法
専門分野	教育学
現在の研究テーマ	「保幼小の連携とスタートカリキュラムについて」 「保幼小の架け橋プログラムについて ー国語科を通してスタートカリキュラムを構想するー」
競争的資金等の研究課題	ー
所属学会	ー
メッセージ	夢を見つけること（発見）、努力を続けること（継続）、夢を諦めないこと 20 代で汗を流さないと、40 代で涙を流すことになる 30 代で知恵を出さないと、50 代で部下が居なくなる 40 代で人脈を培わないと、60 代で仕事に来なくなる 50 代で人望を集めないと、70 代で孤独になる 学生の皆さん、若い今こそ、夢に向かって 努力と行動を！

教育		
2022 年 4 月～2023 年 3 月		
教育方針		保育士・幼稚園教諭・小学校教諭として教育の現場で活躍できるよう、実践力を培い、言葉に関するより高い資質・能力をもった教育者を育成したい。
授業	授業の工夫	各校種の教育の現場に活きる実践力を培う為の、演習及び課題の導入 ○国語科教育法 国語科の学習指導要領について理解し、各領域（話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言語事項等）の指導法について学び、模擬授業を構想・演習して「国語科の学習指導案」が書けるようにする ○国語 国語力をもった教育者となるよう、基礎基本の知識や技能の習得と伝統的な言語文化を子どもたちに伝えていく意識を高める為の課題を工夫し、さらに教養として大和言葉などの習得も取り入れる ○保育内容（言葉） 領域（言葉）のねらいや指導項目を踏まえて、工夫した遊びや活動を保育の流れの中に取り入れた保育計画を、4 人のグループで構想し、プレゼンを行って学び合う。また世代を超えて読み継がれている良い絵本の習得も取り入れる。 ○子どもと言葉 乳幼児の言葉の発達を踏まえて、いろいろな言葉あそびを通して、思考・判断・表現の芽生えを意識し、本授業で身に付けた知識を活用して「おはなし会」を、4 人ずつの小グループでの演習を通して学び合う ○保育内容（表現活動） ・お話し上手な先生を目指して、アドリブでのお話づくりの演習 ・童謡から『人形劇台本』を創る経験を通してグループ演習から学び合う ・模擬保育を構想できる先生を目指して、絵本や昔話から、「劇あそび」を幼児と一緒につくる『保育の流れ』を考える課題を工夫する。 ○保育内容特論（言葉） 保育士・幼稚園教諭・小学校教諭のいずれかを目指す個々の学生に、有益な学びとなるよう工夫すること。スタートカリキュラムを意識した言葉の指導の在り方として、アニメーションや、リテラチャーサークルやビブリオバトルなどの手法を取り入れること。通信お便りの書き方、語り上手、読み聞かせ上手となるよう、それぞれの技能の向上を図ること。

教育		
2022 年 4 月～2023 年 3 月（つづき）		
授業 （つづき）	授業改善のための 取組	・質の高い絵本についての知識の習得とその活用により、言葉の遊びや活動を構想する力の鍛錬の為、紹介した絵本のレポートは毎回課題とする ・模擬的：実践的演習における相互批評による学び合いを仕組む。 ・ペアワーク、グループコミュニケーション、ワールドカフェなどを活用した話し合いや演習の設定 ・映像資料の活用
ゼミ	ゼミ活動 （卒業演習） （修了研究）	—
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	—
課外活動	—	
2022 年 3 月以前		
主な 教育 業績	・山梨学院短期大学免許状更新・認定講習講師「保育内容特論言葉」（2020 年 8 月、10 月、11 月） ・山梨学院短期大学免許状更新・認定講習講師「保育内容言葉」（2016 年 8 月） ・文部科学省「常用漢字表改訂に伴う学校教育上の対応に関する専門家会議」委員（2010 年 6 月～2011 年 3 月） ・中央教育審議会初等中等教育分科会専門委員（2003 年 6 月～2009 年 1 月） ・文部科学省「中学校学習指導要領」改善協力者（平成 20 年告示版）（2006 年 4 月～2010 年 3 月） ・国立教育政策研究所「特定の課題に関する調査」のための結果分析協力者（2005 年 4 月～2006 年 3 月） ・国立教育政策研究所「研究指定校に係る企画委員会」協力者（2004 年 4 月～2005 年 3 月） ・国立教育政策研究所「教育課程実施状況調査」のための問題審査協力者（2003 年 8 月～2004 年 3 月） ・独立行政法人教員研修センター「『中学校学習指導要領に基づく学習の評価』に関する研修会」事例発表（対象：指導主事・教員）（2002 年 8 月 15 日） ・国立教育政策研究所「評価規準、評価方法等の研究開発」のための協力者「中学校国語科・評価の在り方事例集」作成（共著）（2002 年 4 月～2003 年 3 月） ・山梨県版『道徳教材集』作成委員（樋口一葉・石橋湛山）（2001 年）	

研究		
2022 年 4 月～2023 年 3 月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（学術論文） 年中児の自由遊びにおける行動・言葉とその意味～定点カメラの録画からの分析を通して～ （単著）	2022 年 8 月	山梨学院短期大学研究紀要 第 42 巻 第 2 号
（学術論文） 「保育領域「言葉」にかかわる遊びや活動と、小学校「国語」入門期の学習内容との関連について」 （共著）	2022 年 1 月	山梨学院短期大学研究紀要 第 42 巻
2022 年 3 月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（著 書） 「国語科とのコラボでつくる！書写の新授業モデル」 （共著）	2011 年 10 月	「書写スキルで国語力をアップする！新授業モデル」 （明治図書）
（著 書） 「国語に関する世論調査」を読む」 （共著）	2011 年 5 月	「＜单元構想表＞でつくる！中学校新国語科授業 START BOOK 第 1 学年」 （明治図書）
（著 書） 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項の指導のポイント」 （共著）	2011 年 2 月	「中学校国語科新授業モデル」 （明治図書）
（著 書） 中学校国語科の「書くこと」の授業改善 （単著）	2010 年 11 月	「日本語学」（2010 年 11 月号） （明治書院）
（著 書） 「『読むこと』の言語活動の開発：説明・記録の読解・引用」 （単著）	2010 年 5 月	「月間国語教育別冊」魅力ある言語活動の開発事典（2010 年 5 月号） （東京法令出版）
（学術論文） 「考えがもてない？NGにどう対応する」 『主発問に対する考えをもたせる手立て』 （単著）	2014 年 11 月	月刊国語教育 小特集『子どものNG言動への対応』 （明治図書）
（その他） 『新聞で子どもに「考える力」を』 （単著）	2020 年 3 月 29 日	「時標」（山梨日日新聞） （山梨日日新聞社）
（その他） 「生徒を本気にさせたNIE」 （単著）	2018 年 10 月	内外教育「わたしたちのNIE」 （時事通信社）

社会貢献
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等
2022 年 4 月～2023 年 3 月
・日本新聞協会 NIE アドバイザー（2018 年 4 月～現在に至る） ・山梨県教育委員会教育委員（2018 年 10 月～2022 年 10 月 18 日まで） ・山梨県立大学同窓会長・大学アライアンスやまなし評議員（2020 年 4 月～2022 年 12 月まで） ・笛吹市立春日居小学校国語科校内研講師（2022 年 7 月 4 日 8 月 1 日 9 月 2 日） ・YBS ラジオ出演「NIE って何？」（2022 年 8 月 12 日 9 時 30 分～） ・山梨県立笛吹高等学校 3 年生 講演「進路に活用できる新聞の読み方」（2022 年 9 月 15 日） ・笛吹市春日居小学校の研究プレ授業への助言（2022 年 10 月 5 日） ・笛吹市教育協議会公開研究会春日居小学校の 2 年生国語部会での助言者（2022 年 10 月 12 日）
2022 年 3 月以前（主なもの）
・笛吹市 SLA 学習会講師 （2021 年 6 月 16 日：コロナ禍により 2022 年 2 月 8 日にオンライン実施） 「本や新聞に目を向ける児童生徒の育成と学校図書館」 ・山梨県立北杜高等学校 3 年生講演講師 （2021 年 7 月 14 日：コロナ禍により対面とリモートの 2 部制での実施） 「進学・就職に繋がる NIE」 ・山梨学院幼稚園・認定こども園「保護者の会学習会」講師 （2021 年 11 月 29 日：録画による講演） 「絵本と大人のかかわり」 ・赤尾認定こども園教員研修会講師（2021 年 12 月 17 日） 「言葉を育てる大人のかかわり」 ・山梨県郡市指導主事会議研修会：講演講師（スコレーセンター：35 人：2021 年 2 月 9 日） ・笛吹市学びの杜「読書感想文の書き方指導」（36 人：2020 年 8 月 5 日） ・幼稚園教諭免許更新認定講習講師（2020 年 8 月 17 日・18 日、10 月 17 日、11 月 3 日） ・山梨県立北杜高等学校 3 年生「NIE 授業」（2020 年 9 月 23 日） ・YGU 山梨学院大学ラジオセミナー「日本人に必要な真の読解力とは」（2020 年 2 月 2 日） ・白根百田小学校校内研究会「2 年生国語の授業研究」講師（2019 年 11 月 13 日） ・山梨県総合教育センター中高国語科研修会「論理的思考力を高める国語科の授業作り」講師 （2019 年 8 月 9 日） ・山梨県立甲府城西高等学校校内研修会「NIE 推進活動について」講師（2019 年 7 月 19 日） ・NPO 学びの広場ふえふき笛吹市内小学校 5・6 年生読書感想文教室講師（2019 年 7 月 29 日） ・山梨県 NIE 指定校研究発表会講評（2018 年 6 月） ・NIE 校内研修会講師（白州小学校、身延中学校、白州中学校の各校内研：2018 年 7 月～8 月） ・山梨県教育委員会主催「中堅教諭等資質向上研修会」講師（2017 年 7 月、12 月） ・山梨県総合教育センター「国語科における言語活動の充実研修会」講師（2017 年 7 月） ・山梨県教育委員会主催「中堅教諭等資質向上研修講師」（2017 年 8 月） ・笛吹市教育協議会主催「教育研究指定校公開授業研究発表会」助言者（2017 年 9 月） 一宮北小学校 6 年生国語「学習のゴールに言語活動の具体を位置づけ主体的・対話的な深い学び を目指した授業づくりについて」 ・山梨学院短期大学教員免許状更新更新・免許状認定講習「保育内容言葉」講師（2016 年 8 月） ・第 39 回全国学校図書館研究大会甲府大会研究部長（2013 年 2 月～2015 年 3 月）
受賞 ※個人、所属団体
—